

第 33 回 太陽系科学シンポジウム プログラム

開催日:平成 23 年 11 月 15 日(火) – 11 月 16 日(水)

場所:宇宙科学研究所 研究管理棟 2 階 会議場

11 月 15 日(火)

【午前の部 はやぶさ 2 と将来の小天体探査 10:00~12:00】

[座長:和田浩二(千葉工大)、安部正真(ISAS/JAXA)]

1. 小惑星探査の科学10:00~
○ 安部 正真(ISAS/JAXA)
2. はやぶさ 2:C 型小惑星リターンサンプルの科学10:15~
○ 橘 省吾 (東大)、岡崎 隆司、澤田 弘崇、はやぶさ 2 サンプラーチーム
3. はやぶさ2中間赤外カメラ TIR による科学観測10:30~
○ 岡田 達明、田中 智(ISAS/JAXA)、福原 哲哉(北大)、田口 真(立教大)、今村 剛((ISAS/JAXA)、
中村 良介(産総研)、長谷川 直(ISAS/JAXA)、関口 朋彦(北海道教育大)、
小川 佳子、北里 宏平(会津大)、松永 恒雄(国立環境研)、和田 武彦(ISAS/JAXA)、
荒井 武彦(国立天文台)、TIR チーム
4. はやぶさ 2 搭載用近赤外分光計10:45~
○ 北里 宏平(会津大)、安部 正真(ISAS/JAXA)、高木 靖彦(愛知東邦大)、
松浦 周二、津村 耕司、大竹 真紀子(ISAS/JAXA)、松永 恒雄(国立環境研)、
高遠 徳尚(国立天文台)、廣井 孝弘(ブラウン大)、平田 成、本田 親寿(会津大)
5. はやぶさ2衝突装置から考えるサイエンス11:00~
○ 和田 浩二(千葉工大)、SCI サイエンスチーム
6. はやぶさ 2 LIDAR の科学目標11:15~
○ 並木 則行(千葉工大・惑星探査研)、水野 貴秀(ISAS/JAXA)、平田 成(会津大 ARC-Space)、
はやぶさ 2 LIDAR サイエンスチーム
7. Dust Monitor Instrument for future missions to asteroids11:30~
○ 小林 正規、千秋博紀、和田 浩二、並木 則行(千葉工大・惑探研)、平田 直之、
宮本 英昭(東大・博物館)

8. 小惑星 Phaethon 探査提案11:45～
○ 荒井 朋子(千葉工大)

【昼食 12:00～13:15】

【午後の部1 MELOS 13:15～16:15】

[座長:石原吉明(国立天文台 RISE)、佐藤毅彦(ISAS/JAXA)]

9. MELOS 火星探査計画の概要13:15～
○ 佐藤 毅彦(ISAS/JAXA)
10. MELOS 気象オービタ サブミリ波サウンダ FIRE13:30～
○ 笠井 康子(NICT・東工大)、佐川 英夫、菊池 健一(NICT)、西堀 俊幸(JAXA、NICT)、
黒田 剛史(東北大)、真鍋 武嗣(大阪府立大)、落合 啓(NICT)、笠羽 康正、
中川 広務(東北大)
11. MELOS1 気象オービター搭載複眼レンズ式可視偏光カメラ開発計画13:45～
○ 中串 孝志(和歌山大)、佐藤 毅彦(ISAS/JAXA)
12. 次期火星探査機搭載中間赤外カメラ14:00～
福原 哲哉(北大)、今村 剛(ISAS/JAXA)、○田口真(立教大・理)
13. MELOS-1 固定ランダーでの内部構造探査・気象観測提案14:15～
○ 石原 吉明(国立天文台 RISE)、小林 直樹(ISAS/JAXA)、新谷 昌人(東大・地震研)、
岩田 隆浩(ISAS/JAXA)、松本 晃治(国立天文台 RISE)、
はしもと じょーじ(岡山大)、橋 幸弘(北大)、栗田 敬(東大・地震研)
14. 月・惑星探査のためのレーザー干渉式広帯域地震計の開発14:30～
○ 新谷 昌人、堀 輝人、西川 泰弘(東大・地震研)、小林 直樹、白石 浩章(ISAS/JAXA)、
鹿熊 英昭(中大・理工)
15. MELOS 着陸機気象観測の検討状況214:45～
○ はしもと じょーじ(岡山大)、乙部 直人(福岡大)、MELOS 着陸機気象観測検討グループ
16. MELOS ランダーによる火星表層での電磁場観測15:00～
高橋 幸弘(北大・理)、清水 久芳(東大・地震研)、石坂 圭吾(岩手県大・工)、
門倉 昭(極地研・宙空)、○今村 剛(ISAS/JAXA)

17. MELOS Plan B: 生命探査計画提案15:15～
○ 山岸 明彦(東葉大・生命)、吉村 義隆(玉川大・農)、本多 元(長岡技大・生物)、
宮川 厚夫(静岡大・工)、佐藤 毅彦(ISAS/JAXA)、長沼 毅(広大学・生物圏)、
大野 宗祐、石丸 亮(千葉工大・惑星探査研)、出村 裕英(会津大・コンピュータ理工)、
春山 純一(ISAS/JAXA)、宮本 英昭(東大・博物館)

【休憩 15:30～15:45】

18. エアロキャプチャ実証機におけるサイエンスミッションの可能性15:45～
○ 成田 伸一郎、三樹 裕也(JSPEC/JAXA)、藤田 和央(APD/JAXA)、
尾川 順子(JSPEC/JAXA)、竹内 央(ISAS/JAXA)、前田 真克(APD/JAXA)、
清水 成人、小林 雄太、梯 友哉(ISAS/JAXA)、山口 智弘(総研大)、
田中 啓太(東大)、高野 裕(JSPEC/JAXA)、川口 淳一郎(SF/JAXA)、
エアロキャプチャ実証ミッション検討チーム

19. 火星複合探査(MELOS1)におけるEDL技術実証機の検討16:00～
○ 藤田 和央、久保田 孝、岡田 達明、佐藤 毅彦(JAXA)、火星EDL技術実証検討チーム

【午後の部2 特別セッション:失敗に学ぶ技術 16:15～17:55】

[座長:早川 基(ISAS/JAXA)]

20. 科学衛星姿勢軌道制御系の失敗とその反映16:15～
○ 橋本 樹明(ISAS/JAXA)
21. LUNAR-A ミッション:ペネトレータの開発に学ぶ16:40～
○ 田中 智、後藤 健、白石 浩章、藤村 彰夫、小林 直樹、村上 英記、早川 基、
石井 信明、小松 敬二(ISAS/JAXA)
22. ASTRO-G の状況17:05～
○ 村田 泰宏(ISAS/JAXA)

<総合討論 17:30-17:55>

【終了 17:55】

11月16日(水)

【午前の部 将来ミッションの科学と技術 9:45~11:45】

[座長:川勝康弘(ISAS/JAXA)]

1. 金星探査の将来9:45~
○ 中村 正人(ISAS/JAXA)
2. SPICA 搭載コロナグラフ装置(SCI)による系外惑星の観測10:00~
○ 塩谷 圭吾(ISAS/JAXA)、SCI チーム(塩谷圭吾、小谷隆行、中川貴雄、片坐 宏一、松原英雄、川田 光伸、三田 誠、小松 敬治、内田 英樹、藤原 謙、巳谷 真司、坂井 真一郎 (JAXA)、櫛 香奈恵(総研大)、青野 和也(東大理)、宮田 隆志、酒向 重行、中村 友彦、浅野 健太郎 (東大天文センター)、松尾 太郎、成田 憲保、山下 卓也、田村 元秀、西川 淳、早野 裕、大屋 真、小久保 英一郎 (国立天文台)、深川 美里、芝井 広 (阪大)、伊藤 洋一 (神戸大)、本田 充彦 (神奈川大)、馬場 直志、村上 尚史 (北大)、岡本 美子 (茨城大)、井田 茂 (東工大)、高見 道弘 (ASIAA)、金田 英宏、大藪進喜、石原大介 (名古屋大)、ABE, Lyu (ニース大)、GUYON, Olivier(アリゾナ大)、山室 智康 (オプトクラフト)、BIERDEN, Paul (BMC))
3. 外惑星探査機への搭載を想定した磁気運動型・ダスト同定装置の開発10:15~
○ 植田 千秋(阪大・理)、久好 圭司(府立春日丘高)
4. 深宇宙探査技術実験ミッション:DESTINY の概要10:30~
○ 川勝 康弘(ISAS/JAXA)、DESTINY ワーキンググループ
5. 深宇宙探査技術実験ミッション:DESTINY の実験計画10:45~
○ 岩田 隆浩、川勝 康弘、小川 博之(ISAS/JAXA)、島崎 一紀、高橋 真人(JAXA)、竹内 央、中宮 賢樹、西山 和孝(ISAS/JAXA)、坂東 麻衣(京大・宇宙総合)、福島 洋介、山田 隆弘、山本 高行(ISAS/JAXA)
6. 無大気天体の物質同定の問題点と今後の探査対策:無大気表土のデータベース作成11:00~
○ 三浦 保範

[座長:並木則行(千葉工大・惑星探査研)]

7. 「月惑星探査来たる10年」検討 第二段階の説明11:15~
○ 並木 則行(千葉工大・惑星探査研)、向井 正(神戸大)、中村 智樹、笠羽 康正(東北大 理)、田村 元秀(国立天文台)、大槻 圭史(神戸大 理)

<「月惑星探査来たる10年討論」 11:30-11:45>

【昼食 11:45～13:00】

【午後の部 SELENE-2 と将来の月探査 13:00～16:45】

[座長:小林進悟(放医研)、白石浩章(ISAS/JAXA)]

8. SELENE-2 計画の現状～フロントローディング研究の進捗状況～13:00～
○ 橋本 樹明、田中 智、星野 健、大嶽 久志、大槻 真嗣、小川 和律(JSPEC/JAXA)
9. SELENE-2 科学搭載機器 その変遷と技術開発13:15～
○ 田中 智、三谷 烈史(ISAS/JAXA)、大嶽 久志(JSPEC/JAXA)、飯島 祐一、
橋本 樹明(ISAS/JAXA)、星野 健、小川 和律(JSPEC/JAXA)、大槻 真嗣(ISAS/JAXA)
10. SELENE-2 搭載提案 VLBI 電波源の検討状況について13:30～
○ 菊池 冬彦、松本 晃治(国立天文台)、岩田 隆浩(ISAS/JAXA)、河野 裕介、佐々木 晶、
鶴田 誠逸、花田 英夫(国立天文台)
11. SELENE-2 月レーザ測距(LLR)検討状況.....13:45～
○ 野田 寛大(国立天文台)、國森 裕生(NICT)、荒木 博志(国立天文台)、大坪 俊通(一橋大)、
片山 真人、佐々木 晶、田澤 誠一(国立天文台)、谷口 英夫(岩手大学)、
鶴田 誠逸、花田 英夫(国立天文台)、布施 哲治(NICT)、船崎 健一、
村田 孝平(岩手大学)
12. SELENE-2 搭載を目指した眺望分光カメラ ALIS の科学的意義と開発課題14:00～
○ 佐伯 和人(大阪大・理)、諸田 智克(名大・環境)、大竹 真紀子(ISAS/JAXA)、
本田 親寿(会津大)、杉原 孝充(JAMSTEC)、大嶽 久志(JSPEC/JAXA)
13. SELENE-2 ミッションに提案するマクロ分光カメラおよび研磨装置の検討状況14:15～
○ 大竹 真紀子(ISAS/JAXA)
14. SELENE-2 搭載に向けたその場元素分析のための能動型蛍光 X 線分光計 AXS の開発 ..14:30～
○ 柴村 英道(埼玉県立大)、天野 嘉春、長谷部 信行(早大・理工研)、
ティモシー フェイガン、太田 亨(早大・教育)、Kim,J.Kyeong(KIGAM)、
Gwanghyeok Ju(KARI)、Göstar Klingelhöfer(JGU)、Johannes Brückner(MPIC)、
William Boynton、Dave Hamara(UA)、Lucy Lim、Richard Starr(GSFC/NASA)
15. SELENE2 搭載に向けた地質調査用ガンマ線分光計の開発状況14:45～
○ 小林 進悟(放医研)、三谷 烈史(ISAS/JAXA)、唐牛 譲(JSPEC/JAXA)、長谷部 信行(早大)、
SELENE2-GNS チーム

16. レーザー誘起絶縁破壊分光法 (LIBS) による月鉱物のその場測定に向けて15:00～
○ 石橋 高、荒井 朋子和田 浩二、大野 宗祐、小林 正規、千秋 博紀、並木 則行、
松井 孝典(千葉工大・惑星探査研)、亀田 真吾(立教大・理)、長 勇一郎(東大・理)、
杉田 精司(東大・新領域)

17. SELENE-2 搭載に向けた月面地盤調査装置 (LSM) の開発状況15:15～
○ 小林 泰三(福井大)、青木 滋 (清水建設)、若林 幸子 (JAXA)、金森 洋史 (清水建設)、
深川 良一 (立命館大)、辻 健 (京大)

【休憩 15:30～15:45】

18. 小型月着陸実験機 -SLIM の検討状況15:45～
○澤井 秀次郎、水野 貴秀、福田 盛介、中谷 幸司(ISAS/JAXA)

19. 3 軸姿勢制御型衛星への搭載を目指したペネトレータ分離機構の開発16:00～
○ 白石 浩章、田中 智、石井 信明、小松 敬治、早川 基(ISAS/JAXA)、小出 昭雄、
野村 勝明(IHI エアロスペース)

20. 月惑星着陸探査のための表層環境の実現 -レゴリスシミュラントの圧密試験と物性計測-16:15～
○ 堀川 大和(東大・理)、田中 智(ISAS/JAXA)、小川 和律(JSPEC/JAXA)

21. 月惑星探査のための自己回転スクリュ機構の研究16:30～
○ 安田 進(ARD/JAXA)、堀川 大和(東大・理)、田中 智、小松 敬治(ISAS/JAXA)

【終了 16:45】